

平成27年3月期中間期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について

平成27年3月期中間期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険持株会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせいたします。

記

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当中間 連結会計期間 (平成26年9月30日)
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	4,261,365	4,845,651
資本金等	974,838	1,110,058
価格変動準備金	78,763	80,842
危険準備金	40,450	41,288
異常危険準備金	944,607	968,434
一般貸倒引当金	3,063	2,458
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	1,627,282	1,952,537
土地の含み損益	152,891	172,429
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△ 37,117	△ 33,415
保険料積立金等余剰部分	216,898	232,621
負債性資本調達手段等	—	—
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額	0	0
控除項目	68,417	71,425
その他	328,102	389,821
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{(R_1^2 + R_2^2)} + R_3 + R_4)^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$	1,169,944	1,222,814
損害保険契約の一般保険リスク(R ₁)	252,849	259,953
生命保険契約の保険リスク(R ₂)	43,229	46,678
第三分野保険の保険リスク(R ₃)	4,112	4,322
少額短期保険業者の保険リスク(R ₄)	83	49
予定利率リスク(R ₅)	33,536	33,165
生命保険契約の最低保証リスク(R ₆)	4,144	3,790
資産運用リスク(R ₇)	757,968	807,955
経営管理リスク(R ₈)	28,170	29,385
損害保険契約の巨大災害リスク(R ₉)	304,499	306,886
(C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/(B)×1/2]×100	728.4%	792.5%

(注) 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第210条の11の3および第210条の11の4ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。

以上